



縄文の炎に思いを込めて…

野焼祭に向けて作品作り一

7月11日(月)、3年ぶりに開催される藤沢野焼祭に向けて、 4~6年生が作品制作に取り組みました。

当日は、陶芸家で藤沢焼の窯元である本間伸一先生ご夫妻を講師に迎え、実際に作品を 作る際のコツや留意点などを教えていただくなど、多くのことを学ぶことができました。

完成した作品は期末面談時に持ち帰り、8月13日(土)14日(日)に開催される野焼 祭の会場で窯入れし焼かれた後、翌朝に窯から出されます。

今回の活動を通して、地域の一員としての自覚や、地域のよさを感じ取りながら、地域 の発展に少しでも寄与できればと願っております。

4~6年生の保護者の皆様には、作品搬入等でご協力をいただくこととなりますが、何卒 よろしくお願いいたします。







藤沢野焼祭 2022

【 8月13日(土)】

14:30~15:00 黄海小作品受付

15:00~17:00 作品窯入れ

18:00~18:30 火入れの儀、開会式

18:30~21:30 イベント、縄文野焼



【 8月14日(日) 】

7:30~ 8:30 作品窯出し 9:00~10:30 作品審査

11:00~12:00 表彰式



日頃の学習の成果を発揮

一 2年生と6年生で授業研究会 -



今年度の黄海小学校は「主体的に学び、表現しようとする子どもの育成~タブレットを活用した授業を通して~」を研究テーマに掲げ、日々の授業実践に取り組んでおります。

6月30日(木)は6年生が外国語、7月4日(月)には、2年生が図画工作の授業を 提供し、研究会が行われました。

6年生は、日本の行事や食べ物、文化について相手により分かりやすく伝わるようにと あらかじめ自分で準備した花火大会やお祭りなどの資料を効果的に編集し、完成した作品 を使って、次々と友達に紹介していました。(もちろん英語で!)

一方2年生は、透明折紙の重なりからできる色の組み合わせの面白さに気づかせ、様々な色や形を見つける学習。一つの作品が完成すると、自らタブレットのカメラ機能を使って撮影し、授業の後半ではお気に入りの一枚をみんなに発表しました。

タブレットを活用することで、より学習が効果的に進められる手立てについてこれから も研究を続けてまいります。他学年の研究会の様子についても随時紹介いたします。

【6年生】外国語「Welcome to Japan.」





【2年生】図画工作「いろの見えかたむげん大」



